

指定大学が加える科目

大学名：東京学芸大学

学部/ 大学院	科目名	対象学年	単位数	必修	選択	選択の場合、 履修方法 ※教員免許取得に 係る履修方法	免許種	重点 テーマ	開設年度	実施状況	科目概要
学部	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	3前	1	1		必修科目	幼小中高一	⑤	令和7年度	令和7年度春学期開設済	多様なコース・プログラムの学生で構成されたクラスで行う講座である。社会に開かれた学びを考えるうえで、総合的な学習（探究）の時間における探究の考え方やSTEAM教育について理解を深める。また、認識科学に基づく「探究」活動と設計科学に基づく「創造」活動が往還する学びのデザインのポイントについて学び、協働的なデザイン・ディスカッションを通して、新たな教育者としての視点を高める。
学部	学びを支えるファシリテーションの技法	3前	1	1		必修科目	幼小中高一	①	令和7年度	令和7年度春学期開設済	子どもたちが「主体的・対話的で深い学び」や「個別最適な学び」が実現できるようにするために、「教師のファシリテーション」とは何かを探究する過程を通して、ファシリテーションやその周辺理論を学び、ファシリテーションの諸技法を体験しながら、ファシリテーターとしての教師の具体的なイメージを喚起しつつ、「教師のファシリテーション」力を育成する。
学部	チーム学校と多職種協働	3後	1	1		必修科目	幼小中高一	④⑥	令和7年度	令和7年度秋学期開設	子どもの貧困や児童虐待、不登校といった社会課題を取り上げながら、「チーム学校」が求められる背景や政策動向、多様な専門スタッフからなる学校内の支援体制、並びに学校外の支援機関について概説する。また、それぞれの諸課題に対応した支援実践の事例とチームアプローチの基本的な理論を取り上げた映像教材を用いて、多職種・多機関協働によるチームアプローチの実践的な知識を養う。（2～6回は一部ゲストとの対談あり）
学部	教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	3後	1	1		必修科目	幼小中高一	②	令和7年度	令和7年度秋学期開設	レジリエンスには、自尊感情、感情のコントロール、ソーシャルスキル、ストレス耐性、ソーシャルサポートなどの要因が関与している。これらはいずれも教師にとって重要な自己管理能力にも関わる。レジリエンスに関与する要因とそれを高める方法について理解し活かせるようになると、教師としての安定した職務の遂行と精神的健康に寄与することが期待できる。本講義では、レジリエンスの基本的な考え方と関連する要因について知識を得るとともに、レジリエンスを高める方法についてグループワークを行い技術を習得する。
学部	教育のためのデータサイエンス	2前	1	1		必修科目	幼小中高一	②⑤	令和6年度	令和6年度春学期開設済	常に変革が求められ、情報が高い価値を持つデジタル社会の到来を踏まえ、データを用いた資料等を使いこなし、学校教育の場で、根拠に基づく指導の改善や子どもたちとの関わり工夫を実践するための基礎的素養を身につけることをねらいとする。習得を目指すレベルはリテラシーレベルであり、さまざまな教育課題についてデータをもとに正しく考える態度を身につけることを目指す。具体的には、①データを集める力、②データで伝える力、③データを使う力、④データを読む力の4つの力を習得し、これら4つの力を活用し価値の実現に向けて身近な問題を解決するイメージをもつことを目標とする。また、本授業の学びを通じて、データサイエンスや人工知能（AI）についてより専門的に学ぶための基礎を形成する。

必要修得単位数 5単位